

# 水海道市街地のまちづくりについて

令和6年10月13日（日）

常総市

# 1 水海道市街地のまちづくりに関する検討経過



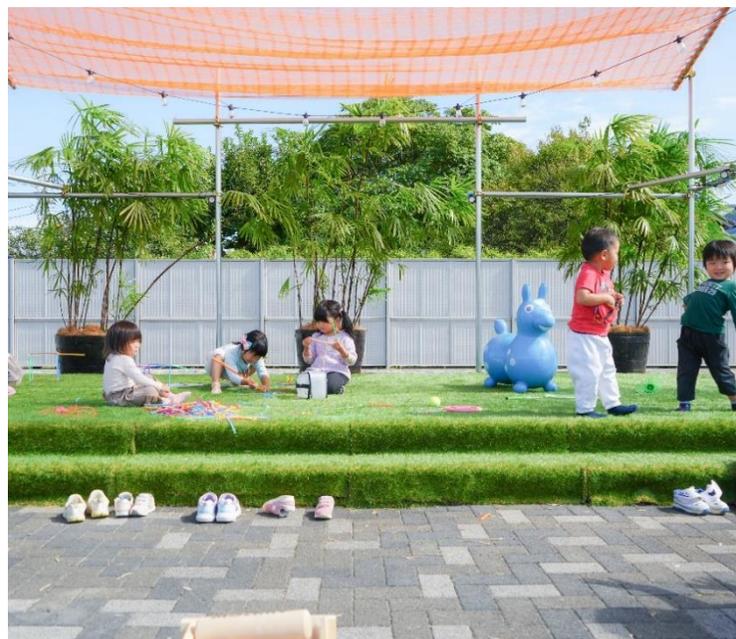
## ① まちなか再生事業／社会実験 in まちなか&市民の広場



1. 実施期間 令和5年10月1日～11月26日
2. 来場者数 約1100名が市民の広場に来場（イベント実施日5日間）
3. 効果 ①まちなか資源を活用した新たな居場所づくり  
②市民の広場活用方法のトライアル

【事業担当：商工観光課】

## ① まちなか再生事業／社会実験 in まちなか&市民の広場



1. 実施内容 「本で遊ぼう！」令和5年10月14日
2. 来場者数 約1100名が市民の広場に来場（イベント実施日5日間）
3. 効果 ①まちなか資源を活用した新たな居場所づくり  
②市民の広場活用方法のトライアル

【事業担当：商工観光課】

## ① まちなか再生事業／社会実験 in まちなか&市民の広場



1. 実施内容 「常総ロマン×レトロ」令和5年11月25、26日
2. 来場者数 約1100名が市民の広場に来場（イベント実施日5日間）
3. 効果 ①まちなか資源を活用した新たな居場所づくり  
②市民の広場活用方法のトライアル

【事業担当：商工観光課】

## ① まちなか再生事業／まちづくりシンポジウム



1. 実施期間 令和5年10月1日、11月26日
2. 来場者数 約170名
3. 効果 ①まちなか再生に取り組む機運醸成  
②全国で行われているまちづくりの事例共有

【事業担当：商工観光課】

## ① まちなか再生事業アンケート／まちの魅力につながるキーワード

### 1. 実施期間

令和5年10月1日  
～11月26日

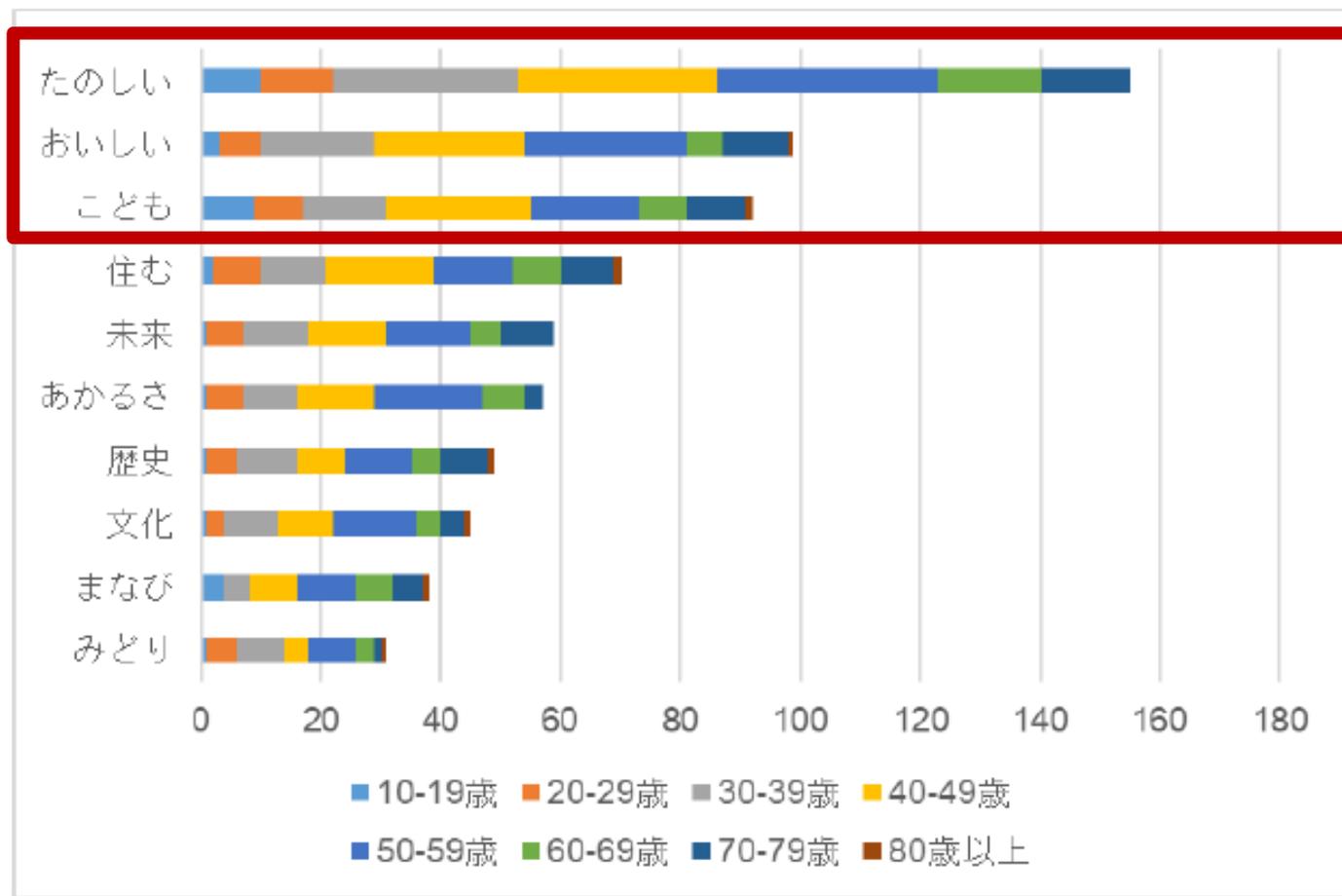
### 2. 回答数

246名

### 3. 結果

たのしい、おいしい、  
こどもが上位となった。  
その他、子どもが楽しめるイベントや住民間の交流を望む声が多く見られた。

図表 5-3 まちなか再生事業におけるテーマ別充足希望数（年代別）



【事業担当：商工観光課】

## ②水海道公民館利用者等アンケート／施設を選ぶ基準について

### 1. 実施期間

令和5年12月6日  
～12月22日

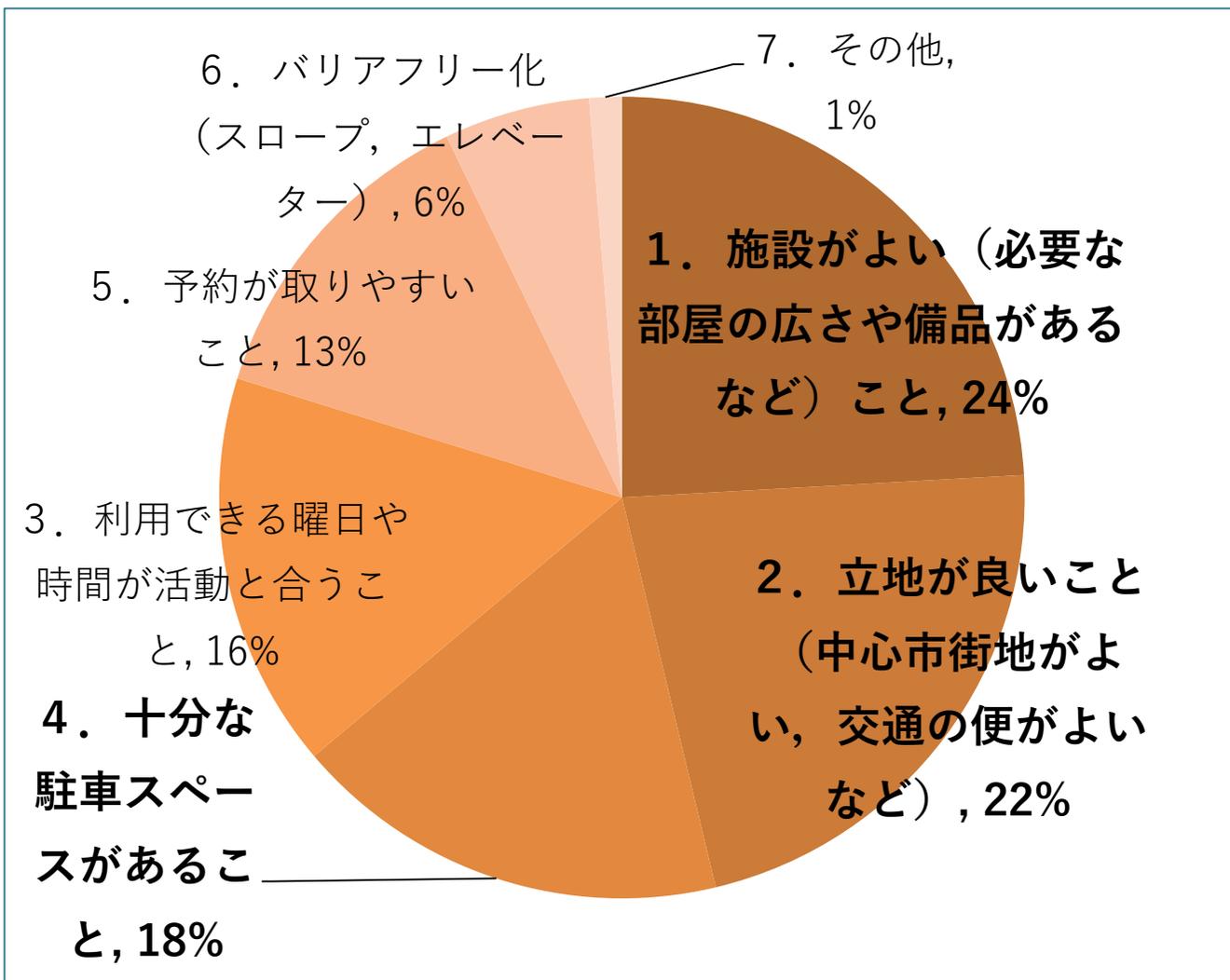
### 2. 回答数

125名

### 3. 結果

施設の広さや備品があるところ、立地が良いこと、駐車スペースが確保されている等が施設選択の項目にあげられている。

【事業担当：生涯学習課】



## ②水海道公民館利用者等アンケート／新しい公民館に期待すること

### 1. 実施期間

令和5年12月6日  
～12月22日

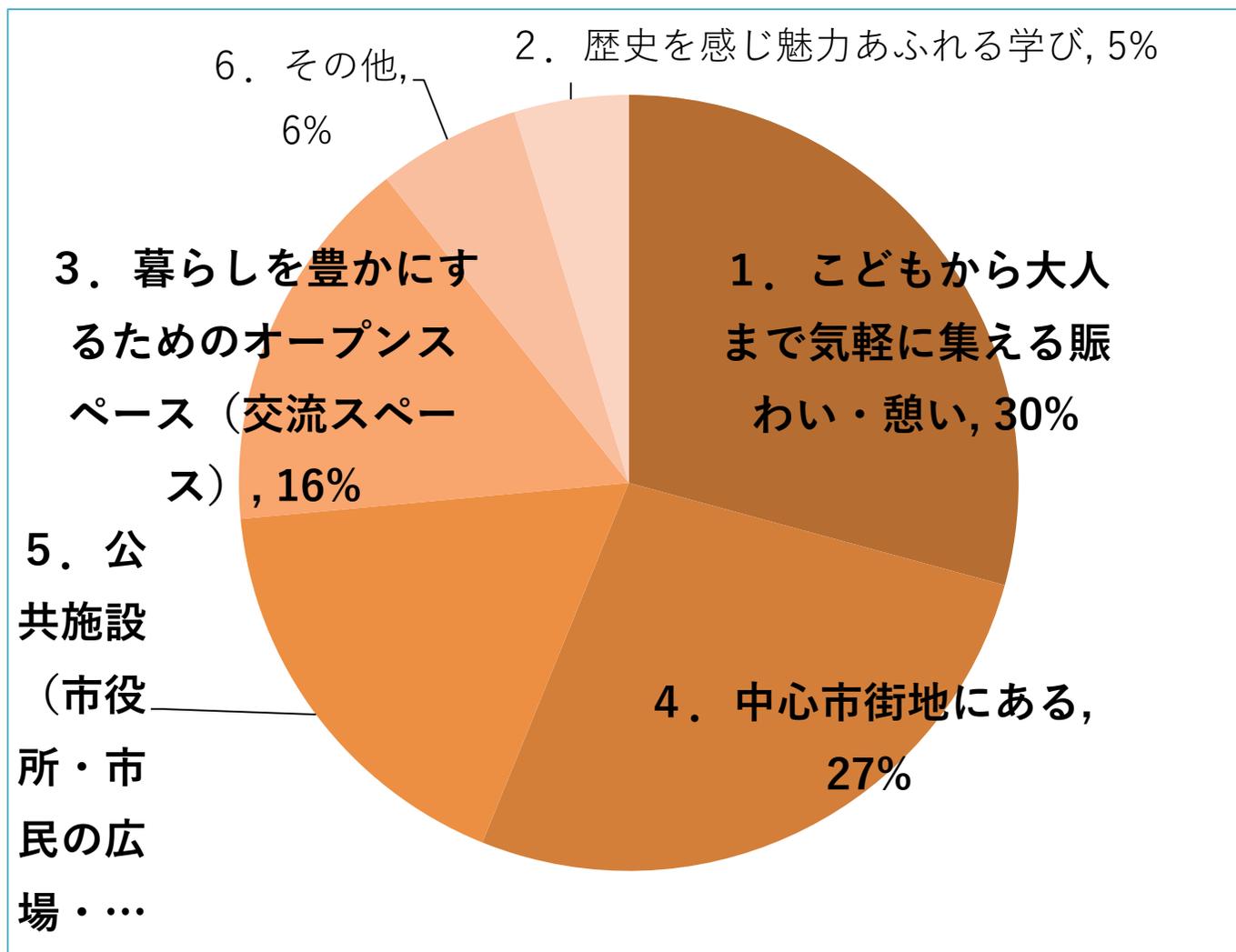
### 2. 回答数

125名

### 3. 結果

多世代の交流、複合利用などに期待が寄せられている。

【事業担当：生涯学習課】



③ まちなか再生事業／第1回ワークショップ（9月6、7日開催）

「集まりたくなるまちなかを考える」

良い  
ところ

広場

祭りをよくやっ  
ている

公民館

調理室が  
使いやすい

児童センター

リサイクルコー  
ナが好き

その他  
まちのこと

歴史を感じる  
建物がある

集まり  
たくなる  
には

広場

カフェなどでゆっ  
くりしたい

公民館

防音室があつたら  
音楽活動ができそ  
う

児童センター

勉強を教えてくれ  
る人がいたらいい

その他  
まちのこと

シェアオフィスが  
ほしい

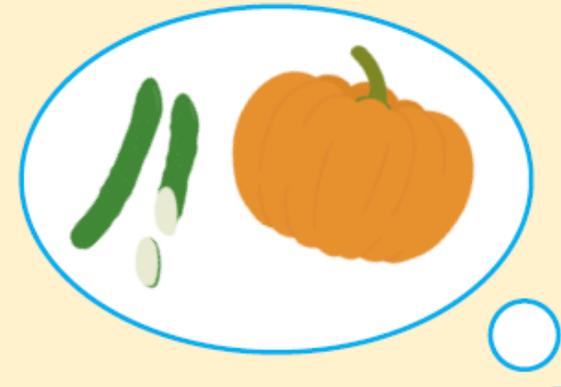
### ③まちなか再生事業／第1回ワークショップ（9月6、7日開催）

主に出た「まちに行きたくなるために必要だと思われること」

- ① 子育て支援の場（学童、食育、託児…）
- ② 高齢者、多世代の交流（高齢者から学ぶ企画、バリアフリー…）
- ③ 居場所（飲食・働く・遊ぶ・休む機能…）
- ④ 歩きたくなるまちにするための工夫（街灯、シャッター街、緑が無い…）
- ⑤ 外からも人が集まるまちにするための機能（ドッグラン、足湯、茨城初の店…）
- ⑥ 継続したイベントの開催
- ⑦ 情報が伝わらない、伝えられない

③まちなか再生事業／第2回ワークショップ（10月4, 5日開催）

「水海道の地域資源を使ってできること、  
やってみたいこと」を考える



## 2 水海道市街地整備方針（案）のコンセプト



①子育て支援体制の充実に資する環境の整備

= 子どもまんなかまちづくり常総

②高い利便性と交流が生まれる魅力ある滞在空間の創出

= 多世代が交流できる居心地の良い場所

③安全で快適な歩行空間の創出による市街地の回遊性向上



市民協働と公民連携によるまちづくりを目指す

「まち」と「公共空間、公共施設」をつなげる、リンクさせる

「まち」とは・・・市民、市民活動、事業者、経済活動

### 3 水海道市街地整備方針（案）の概要

---

事業① 水海道公民館移転事業

事業② 水海道児童センター移転事業

事業③ 市民の広場改修事業

事業④ 市民コミュニティホール・ポケットパーク改修事業

事業⑤ 常総市保健センター移転事業

事業⑥ 公園改修事業

事業⑦ 道路改修事業

## ①水海道公民館移転事業

## ②水海道児童センター移転事業

旧カスミ店舗を改修し移転する。  
民間テナントも入る複合施設として活用。

## ④市民の広場改修事業

旧カスミ店舗間のフェンスを撤去し、複合施設と一体的に利用する。  
芝生や植栽などに改修し、居心地のよい場所に。

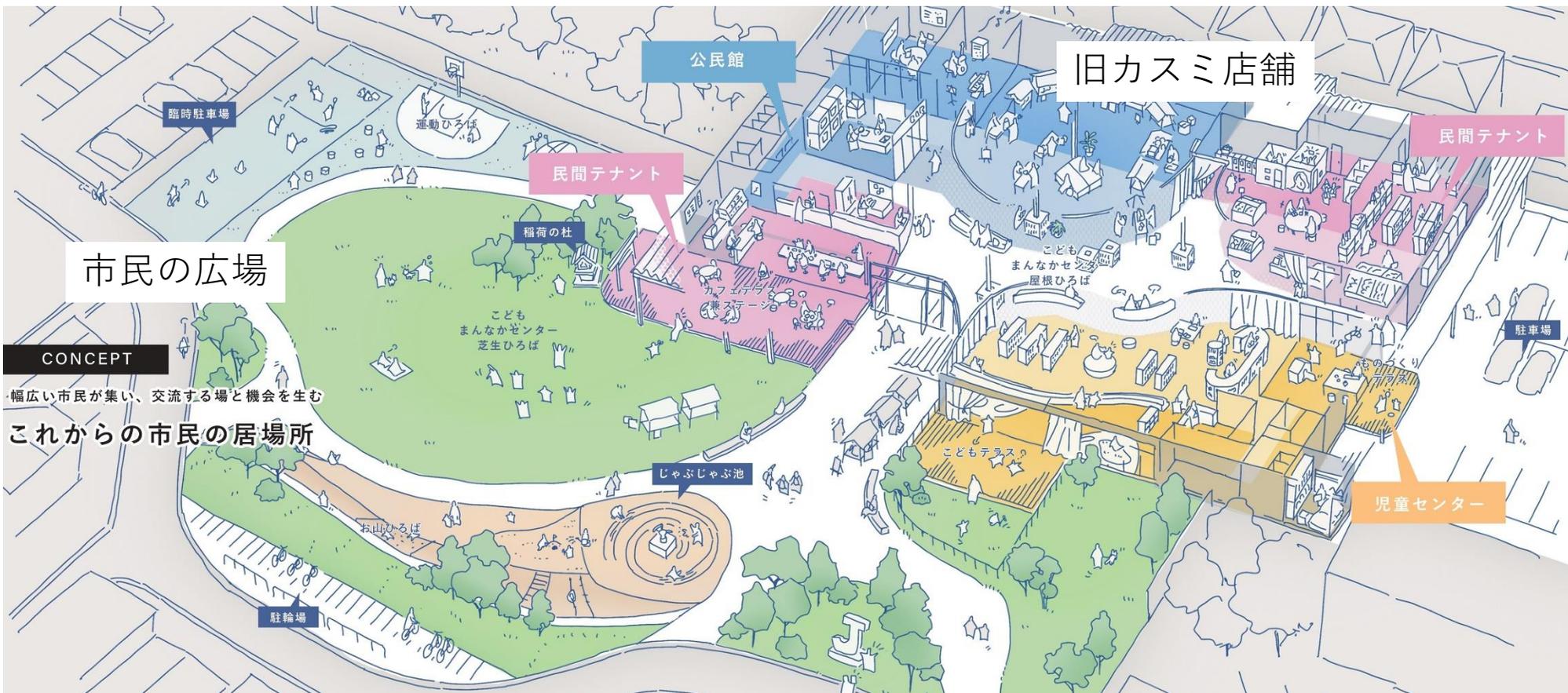
## ③常総市保健センター移転事業

常総市役所第一分庁舎を解体して、保健センターを建築する。  
こども家庭センターを合わせて設置し、利便性の向上を目指す。

## ⑤市民コミュニティホール・ポケットパーク改修事業

耐震補強工事を行い、使用を再開する。





## 市民の広場

### CONCEPT

幅広い市民が集い、交流する場と機会を生む

これからの市民の居場所

●令和7年度～

水海道市街地整備事業の開始（5年計画）

説明会、ワークショップ、広報誌、ホームページなどを活用し、  
今後も「水海道市街地のまちづくり」に関する情報を  
発信していきます

公共空間・公共施設等の整備に関するご意見と合わせて、

市民のみなさまが施設等を活用してやりたいことを

ぜひお聞かせください

ご清聴ありがとうございました